



就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|--|-------|------------|
| 事業所名 | プレゼント | 事業所番号 | 2715006488 |
| 住 所 | 大阪府東大阪市長田中一丁目4番12号 イマザキマンションエヌワン2FC号・D豪 | 管理者名 | 広川 由紀 |
| 電話番号 | 06-6748-0255 | 対象年度 | 令和7年度 |

地域連携活動の概要

| | |
|---|--|
| <p><活動内容></p> <p>場所①株式会社三木製作所 時間①月～金 9:00～17:00 施設外就労の概要：倉庫内作業 2名程度</p> <p>場所②事業所近辺 時間②9:00～9:30 活動の概要：地域清掃</p> <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設外就労を行い、一般企業で働くことにより就労への技能を高めていくこと。 社会貢献を作業の一環として地域の美化に努めていくこと。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 一般就労に近い形で企業の社員の方からも指導を受けることが出来、レベルの高い作業に取り組んでいる。 駅も近く周辺の美化に努め、近隣の住民や企業に貢献することができている。 | <p><活動の様子></p> <p>場所①</p>  <p>場所②</p>  |
|---|--|


連携先の企業等の意見または評価

| | | | |
|---|-----------|------|----|
| <p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>仕事を安心してまかせることが出来ていて社員の方の指示をしっかりと理解し作業するレベルまで成長できます。今後も任せられる作業を増やしていき、就労の幅を広げていってほしいです。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>施設外就労を行うことで就労能力を高め、一般就労への移行を増やしていくことが今後の課題と考えられる。毎年、一般就労へ移行している利用者があるが今後、就労者を増やしていくこと。</p> | | | |
| 連携先企業名 | 株式会社三木製作所 | 担当者名 | 中様 |

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

| | | | |
|------|--|-------|------------|
| 事業所名 | プレゼント | 事業所番号 | 2715006488 |
| 住所 | 大阪府東大阪市長田中一丁目4番12号 イマザキマンションエヌワン2FC号・D号 | 管理者名 | 広川 由紀 |
| 電話番号 | 06-6748-0255 | 対象年度 | 令和7年度 |

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

| | |
|--|--|
| <p><活動内容></p> <p>活動場所:プレゼント</p> <p>実施日程:令和8年1月16日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要: 障害年金について学ぶ</p> <p>利用者数 等:4名</p> | <p><活動の様子></p> <p>研修の様子</p>  |
| <p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>障害年金について学び生活を安定させること</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>社会保険労務士から障害年金について知識を増やしていく。</p> | <p>研修の記録</p> <ul style="list-style-type: none">・ 障害年金受給の要件・ 障害基礎年金・ 障害厚生年金・ 障害手当金 <p>について学んでいる。</p> |
| <p><成果></p> <p>実施した結果:現在は工賃で生計を立てているが 障害年金を受給できる要件があれば活用しようと思った。</p> <p>得られた成果:生活保護に頼ることなく生計を 立てる希望を持つことが出来、将来に希望が生まれた。</p> <p>課題点:障害が軽度の方は受給要件が発生しない。</p> | |

連携先の企業や事業所等の意見または評価

| | |
|---|-------------------------|
| 連携した結果に対する意見または評価 | |
| 社会保険労務士:わからないことは自分で調べるのも大切ですが、申請などで困ったときは社会保険労務士を頼るとよい結果が生まれます。 | |
| 今後の連携強化に向けた課題 | |
| 自分一人で大めと判断せずに社会保険労務士に相談し、受給へつなげていくこと。 | |
| 連携先企業(担当者) | APS社会保険労務士事務所 尾松社会保険労務士 |

利用者からの意見・評価

| |
|--|
| 参加した利用者からの意見・評価 |
| 生活が大変になってきたので就労継続支援A型の工賃だけでなく、障害年金を受給することで生活に余裕が生まれると良いと思いました。 |

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

| | |
|------|--|
| 事業所名 | プレゼント |
| 住 所 | 大阪府東大阪市長田中1丁目4番12号 イマザキマンション2階C号・D号 |
| 電話番号 | 06-6748-0255 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 2715006488 |
| 管理者名 | 広川 由紀 |
| 対象年度 | 令和7年度 |

| (I) 労働時間 | | 55 | 点 |
|--|---|----|---|
| ①1日の平均労働時間が7時間以上 | | | |
| ②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満 | | | |
| ③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満 | | | |
| ④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満 | ○ | | |
| ⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満 | | | |
| ⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満 | | | |
| ⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満 | | | |
| ⑧1日の平均労働時間が2時間未満 | | | |
| ①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点 | | | |

| (II) 生産活動 | | 60 | 点 |
|---|---|----|---|
| ①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上 | ○ | | |
| ②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上 | | | |
| ③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上 | | | |
| ④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上 | | | |
| ⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満 | | | |
| ⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満 | | | |
| ①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点 | | | |

| (III) 多様な働き方（※） | | 15 | 点 |
|------------------------|---|----|---|
| ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 | | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ②利用者を職員として登用する制度 | | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 | ○ | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ④フレックスタイム制に係る労働条件 | | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ⑤短時間勤務に係る労働条件 | ○ | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ⑥時差出勤制度に係る労働条件 | ○ | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 | ○ | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 | ○ | | |
| 就業規則等で定めている | | | |
| 小計（注1） | | 5 | |

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

| (IV) 支援力向上（※） | | 15 | 点 |
|--|---|----|---|
| ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 | | | |
| 参加した職員が1人以上参加している | ○ | | |
| ②研修、学会等又は学会誌等において発表 | | | |
| 1回以上の場合 | ○ | | |
| ③視察・実習の実施又は受け入れ | | | |
| いずれか一方のみの取組を行っている | ○ | | |
| ④販路拡大の商談会等への参加 | | | |
| 1回以上の場合 | ○ | | |
| ⑤職員の人事評価制度 | | | |
| 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している | ○ | | |
| ⑥ピアサポーターの配置 | | | |
| ピアサポーターを職員として配置している | | | |
| ⑦第三者評価 | | | |
| 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。 | | | |
| ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 | | | |
| 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている | | | |
| 小計（注2） | | 5 | |

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

| (V) 地域連携活動 | | 10 | 点 |
|--|---|----|---|
| 地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している | ○ | | |
| 1事例以上ある場合:10点 | | | |

| (VI) 経営改善計画 | | 0 | 点 |
|---|---|---|---|
| 経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。 | ○ | | |
| 期限内に提出していない場合:-50点 | | | |

| (VII) 利用者の知識・能力向上 | | 10 | 点 |
|--|---|----|---|
| 前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。 | ○ | | |
| 1事例以上ある場合:10点 | | | |

| 項目 | 点数 |
|-------------|--------------------------------|
| 労働時間 | 5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点 |
| 生産活動 | -20点 -10点 20点 40点 50点 60点 |
| 多様な働き方 | 0点 5点 15点 |
| 支援力向上 | 0点 5点 15点 |
| 地域連携活動 | 0点 10点 |
| 経営改善計画 | 0点 -50点 |
| 利用者の知識・能力向上 | 0点 10点 |

| | | |
|----|-----|----------|
| 合計 | 165 | 点 / 200点 |
|----|-----|----------|

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 7 年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|-----|----|
| 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 | 17,739 | 時間 | 雇用契約を締結していた延べ利用者数 | 3,813 | 人 | 利用者の1日の平均労働時間数 | 4.7 | 時間 |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|-----|----|

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（ 令和 5 年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 20,597,454 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 19,531,796 | 円 | 収支 | 1,065,658 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|-----------|---|

前々年度（ 令和 6 年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|---------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 20,521,957 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 19,941,819 | 円 | 収支 | 580,138 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|---------|---|

前年度（ 令和 7 年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|---------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 20,559,210 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 20,143,478 | 円 | 収支 | 415,732 | 円 |
|-----------------|------------|---|--------------|------------|---|----|---------|---|

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（ 5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
 ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名 東大阪市の精神病院小阪病院について知ろう
 研修講師 社会福祉法人天心会 小阪病院 寺田耕氏
 実施日・受講者数 11月 19日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名 スウェーデンの福祉事情
 実施日 令和7年 10月 1日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名 株式会社ウイルハーツ
 実施日/参加者数 2月 7日 1人
 ※他の事業所名
 実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※商談会等名 異業種交流会
 主催者名 BNI JAPAN
 日時 2月 26日
 内容 異業種交流会に参加し清掃業務の商談を実施した。

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 令和4年 4月 10日
 人事評価制度の対象職員数 8名
 うち昇給・昇格を行った者 2名
 当該人事評価制度の周知方法
 職能資格制度の閲覧・個別面談の実施

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。